



大阪府消費生活センター 11月の相談件数（速報値）

4

相談件数 682 件（対前月比 19.2%減、対前年同月比 2.4%増）

全体 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	賃貸アパート・マンション	42 件
2位	化粧品	27 件
3位	健康食品	26 件
4位	医療サービス	18 件
5位	インターネット接続回線	16 件

- 1位の「賃貸アパート・マンション」42件のうちの10件は、退去時の原状回復に関するトラブルでした。
- 2位の「化粧品」27件のうちの18件と3位の「健康食品」26件のうちの20件は、定期購入の相談で、そのうち約8割が50歳以上の中高年からの相談でした。
- 4位の「医療サービス」18件のうちの10件は、「カウンセリング当日にいきなり施術された」など美容医療に関する相談でした。その他、「無料のはずのカウンセリング料を請求されている」などオンライン診療でのトラブル相談が3件でした。

65歳以上 上位5件

順位	相談内容	相談件数
1位	健康食品	14 件
2位	化粧品	7 件
	紳士・婦人洋服	7 件
4位	固定電話サービス	5 件
	インターネット接続回線	5 件
	医薬品類	5 件
	給湯システム	5 件

- 2位の「紳士・婦人洋服」7件のうちの6件は、「SNS広告を見て洋服を代引配達でネット注文したところ、粗悪品が届いた」などといった相談でした。インターネット通販には、悪質な通販サイトがあります。利用する前には、販売事業者の所在地や連絡先、販売責任者名などの情報をしっかり確認しましょう。